

平成26年度内閣府 地震・津波防災訓練 【北海道浜中町】

実施報告書
(概要版)

実施概要

北海道浜中町について

浜中町は北海道沿岸東部に位置し、町の南側は太平洋に面しており約67kmの海岸を有しています。基幹産業として漁業と酪農を中心とした人口約6,300人の町で、漁業は沿岸漁業が盛んで、天然昆布の水揚量は日本一、酪農では高品質牛乳として全国から高い評価を受けています。また、霧多布(きりたつぷ)湿原は、3,168haの広さを持ち、草花は数百種を超え、別名「花の湿原」として親しまれており、近年は「ルパン三世」の原作者モンキーパンチ氏が浜中町出身であることから、ルパンキャラクターにより全国へのPRを行っています。

浜中町では、昭和27年十勝沖地震津波、昭和35年チリ津波を始め、過去に幾度も地震・津波被害を受けています。北海道が公表した津波浸水予測では、最大津波高は34.6メートルで、町内の沿岸部に住む全世帯の約57%(約3,600人)が津波浸水区域となることが予想されています。



参照：浜中町「はまなか津波防災マップ」

訓練概要

■訓練想定：平成26年11月1日(土)午前9時30分、釧路沖を震源とする強い地震が発生。
浜中町では震度6強を観測した。北海道太平洋沿岸に大津波警報が発表され、ただちに、町長が「避難指示(訓練)」を発令。

■日 時：平成26年11月1日(土)9:30～12:00

シェイクアウト訓練	9:30～
津波避難訓練	9:32～
防災学習	10:00～10:30
パネル展示	10:30～12:00

■実施体制：主催／内閣府、浜中町

協力／北海道警察釧路方面本部、北海道警察釧路方面厚岸警察署、
陸上自衛隊釧路第27普通科連隊、釧路東部消防組合浜中消防署

■参加者：約300名(住民、霧多布小学校、霧多布保育所)

訓練報告

当日の訓練内容

9:30～ シェイクアウト訓練

震度6強の大地震が発生したことを想定し、浜中町全域を対象にしたシェイクアウト訓練を実施した。地震発生からの約2分間、その場で机の下に隠れるなどの身の安全を守る行動を実施した。

▼霧多布小学校での訓練風景



▼霧多布保育所での訓練風景



9:32～ 津波避難訓練

大津波警報発令を受け、避難行動を開始。霧多布小学校・保育所では、海拔約45mの高台にある避難所(霧多布温泉ゆうゆ)まで避難した。

避難路は避難所の開設に合わせて整備された。

▼高台に駆けあがる子ども達



▼保育園児は保育士・職員が誘導



10:00～ 防災学習

避難完了後、避難所にて防災学習を実施した。児童向けには東北大学災害科学国際研究所による防災講座、園児向けには厚岸警察署による防災紙芝居をそれぞれ開催した。

▼東北大学による防災講座



▼防災紙芝居「さいがいのおはなし」



10:30～ 防災イベント

避難所の駐車場では、陸上自衛隊・警察・消防の災害救助車両展示や、陸上自衛隊による炊き出し訓練も実施した。また、浜中町の過去の災害被害写真や東日本大震災の被災地東北の被災写真なども展示し、防災意識の啓発を行った。

▼災害救助車両の展示



▼写真展による防災の啓発



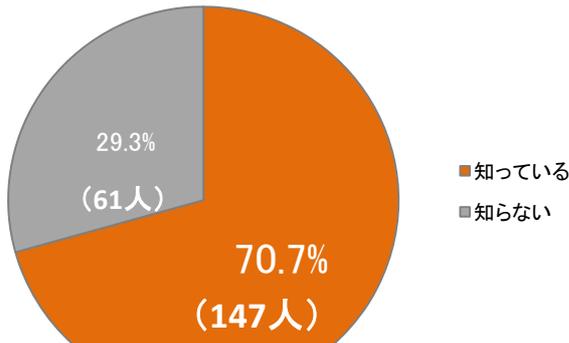
今後に向けた課題

アンケート結果

●アンケート回答者(計208サンプル):

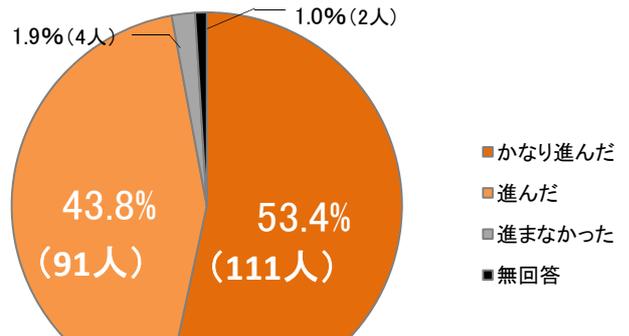
訓練当日に参加した住民(95サンプル)、霧多布小学校1~3年生(53サンプル)、4~6年生(60サンプル)

Q. 11月5日が「津波防災の日」と
知っていますか？



7割以上の住民が
「津波防災の日」を認知！

Q. 訓練を行って、地震・津波災害の
理解が進んだと思いますか？



理解が進んだと回答した
住民は97%超！

訓練の評価・課題等(浜中町より)

1. 訓練を実施して良かった点

- 「津波防災の日」(11月5日)を町民に周知することができた。
- 「シェイクアウト訓練」を町民に広げることができた。

2. 次回以降、改善したい点

- 今回は霧多布地域のみ限定した津波避難訓練だったため、今後は、実施地域を広げて一般町民も対象とした訓練を実施したい。

3. 浜中町としての避難課題

- 車避難による交通渋滞
- 避難ルートが少ない
- 冬期間の避難
- 避難者の収容(収容しきれない)
- 備蓄意識の醸成

4. 課題を踏まえて現在取組んでいること、これから取組みたいこと

- 交通渋滞: 渋滞が予想される既存路線の複線化を進めるなどの車避難のルールづくり
- 避難ルート: 今年度より計画的に新たな避難ルート建設を進める
- 冬期避難: 実際に訓練を行い、(冬期ならではの)新たな課題を洗い出す
- 避難者収容: 避難計画の作成
- 備蓄意識の醸成: 避難所・避難場所への備蓄コンテナ等の設置

5. 総括

- 11月の訓練を初めて実施したが、予想以上に町民参加(防災イベント、アンケート調査)が多く、大いに訓練成果があった。